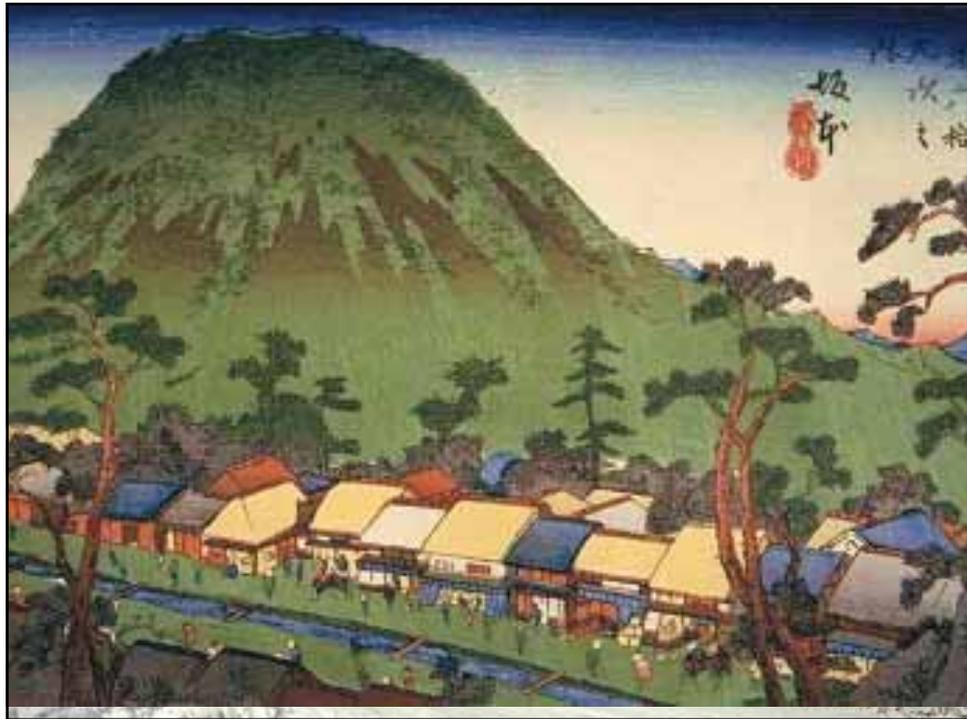


農地・水・環境保全向上対策

事例紹介

小日向ふるさとを考える会







小日向地区の位置



活動の範囲



「住みよい村づくり」への想い



小日向ふるさとを考える会発足



土地改良事業の実施



生まれ変わった小日向をより美しく(目標)



共同活動支援交付金制度の活用



次世代に伝えよう豊かな自然 緑と水と肥沃な農地(実践)

地域づくりの経過 ①

小日向ふるさとを考える会

発足 平成14年

構成員

- 土地改良推進協議会
- JA碓氷安中農事支部
- 小日向自治会
- 長寿会
- 婦人会
- 子供育成会
- 天神山公園管理組合
- やまびこ会
- 小日向水利組合
- 消防団
- あゆみ会

地域づくりの経過 ②

土地改良事業

(田園居住空間整備事業)の実施

- 着工 平成15年度 完成 平成21年度
- 地区面積 50.1ha
- 受益面積 36.5ha
- 組合員数 136名
- 総事業費 1,109,200千円

地域づくりの経過 ③

共同活動支援交付金制度の活用

- 協定締結年度 平成19年度～平成23年度
- 対象農用地面積
 - 田 2,480 a
 - 畑 700 a
 - 計 3,180 a

実践活動

共同活動(資源保全)

農道・水路・ため池等の点検活動及び機能診断
きめ細かな除草作業

環境向上活動

天神山公園の水路・ため池の蛍自生地化への取り組み
日本芙蓉・コスモス街道作り
ふれあい広場法面の芝桜花壇作り

都市と農村の交流

広報活動を通じて地域の交流促進

ふれあいだよりの発行
各種回覧物の配布









植栽用地の整備



植栽完了



芙蓉の開花



芙蓉の片付け



植栽



お手入れ



コスモスの開花



コスモスの後片付け



植栽



除草



除草





第3号
平成21年9月22日発行
小日向ふるさとを愛する会 事務局

小日向ふるさとだより

広報活動を通じての 地域交流促進

ふれあいだよりの発行

1. 水辺・公園委員会

委員長 小島雄一 副委員長 伊藤清子、伊藤利尚
 委員 中野孝治、武野忠、藤田、武井、伊藤代博
 主な取り組み内容
 農村公園内の花木の植栽・管理
 土野への遊歩道の緑化・管理



(例会の様子)

2. 農業委員会

委員長 岡本信通 副委員長 小島雄一、岡本利尚
 委員長 やまびこ、JJA、熊本県が農業文化、土地区画整理委員会
 試製、試食代博
 主な取り組み内容
 農業文化～食祭財
 水利組合棟上げ
 農業講座(野菜)
 その他



(農業の足、道筋に)

小日向町役場の光景の紹介掲載となりました。
 常務委員からは21年度より「ふるさとだより」の発行と各組織の広報のしごと
 について、ご協力をお願いいたします。

ふれあいだより第14号

平成25年12月より
小日向ふるさとを考える会

住みよいふるさと みんなでつくろう

農業・農村の活性化の一環として地域の
農地や、貴重な水と木の資源を地域ぐるみ
で守り、整備する民の協働事業である「農
地・水・環境保全向上対策支援事業」が平
成十九年度より開始されて以来四年が経過
しようとしています。小日向地区でも当初よりこの事業に取り組んでいることは
ご存じのとおりです。地区内の自治会を中心とあらゆる団体の参加を得て「小日
向ふるさとを考える会」を組織して任意参加を基本に活動を開始いたしました。
以来、皆様の絶大なご理解とご協力により、様々な事業が順次展開されていく
ことができました。

主な事業として、天神山公園の整備と併せてホタルの放つくり・保護活動に美
容とコスモス・草花の植栽と並行して就労者を確保しての「花の三楽道」作
り・草三郎の一言草取り・土野橋の美化作業・小日向の点検、清掃・各種草ご
との管理、さらには今年10月には環境省と共同で芝居の保護等の事業を展開し
てまいりました。あらためて皆様のご協力を感謝申し上げます。今後とも一層のご支援
をお願いする次第です。尚、これに伴う参加団体の活動費が支給される各団体の
活動費金は活用される事になっているとの事です。この事業も来年度一歩をすすめる
となりませんが、この事業の意義に関らず「ふるさと小日向」の豊か自然・緑・
水・歴史な農地・更には素晴らしい人間性を守り、育てていこうとでも各団体に伝
えるべく地域が一体となって今後も取り組むことをお願いいたします。

進化を続ける小日向の環境

地域住民が熟望していた「農村風景総合整備事業」が完了し、この7月より「緑
工記念碑」の除幕式が盛大に行われ一連の事業が完了しました。住民の皆様方には、
感謝にたどり、ご支援・ご迷惑をお掛けしましたが、お断り致しましてはいた
だくことに御座る敬意を申し上げます。この事業の完成によって、小日向地区は
歴史の新しい道筋を構築していくことが必要です。

- 全農参加型活動の推進
従来、高知地区での取組でしたが今年度より新米大土市・ふれあいセンター両側
の空き地・高知地区高知市用地も取組より進捗しました。耕す際には肥料が入
ります。受付料は実績を踏まえた上で、採採の利益になるように、又小日向が導
入していくための資金となるよう種々検討していきます。
- 花いっぱい運動（環境美化運動）
現在実施中の芝居・美園・後原・コス
モス等の維持管理を継続していくために、今後の緑地・林間・うぐいすに住民自治の種
々の整備を期待します。
- 農地等の保全
あのみさの農地等は保続に
なりましたが農地等の存在は小日向の「
村おこし」、地域の活性化につながるものと考えま
す。田と水田の復旧ができないでしょうか。




何年も

ホタルをとぼそ〜!

昨年引き続き6月下旬にホタルが乱舞するのを夢見て
下記の通り ホタルの幼虫（ヤゴ）を放流します。
放流には親子同伴等より多くの方々の
参加をお待ちしています。

記

日時 4月25日(日)
午前9時00分より

場所 天神橋池 (白田地区 天神山公園下)
(小坂橋建築後の東側橋を北側に入って100Mの右側です)

内容 ホタルの幼虫(ヤゴ)の放流

講師 柳沢正人氏(富岡市在住)

当日、ホタルの一生について楽しくお話を聞いて頂けます

小日向ふるさとを考える会
天神山公園管理組合

各種回覧物の配布

回覧

九十九地区住民各位

小日向ふるさとを考える会
天神山公園管理組合

ホタル鑑賞会の誘い

小日向天神橋池周辺がホタルの里として整備され、今年もホタル
のヤゴや川エビを放流しました。
初夏の一夜、幻想的な明かりを皆さんで楽しみましょう。

日時 6月12日(土) 午後7時30分頃より

場所 天神橋池水路周辺(小日向白田地区)

鑑賞時間は暗いので小さいお子さんは
家族同伴をお願いします

ご家族皆さんでお集まり下さい。








安中・松井田 天神山公園 住民が池に幼虫100匹



安中市松井田町小日向の天神山公園に住民が、池にホタルの幼虫約百匹を放流した。放流を行った同公園は、市の共同管理所跡で、地元住民が組織する管理組合（小坂橋一道理台長）が準備。昨年からの放流を始め、今年も子供たちが参加した。

（新聞）と地元住民（百）に飛び始めるが、それぞれ躊躇した。幼虫持ち寄った子

幻想的な光楽しむ 桑畑跡地で飼育



ホタルの光を楽しむ参加者たち

安中市松井田町小日向の天神山公園に住民が、池にホタルの幼虫約百匹を放流した。放流を行った同公園は、市の共同管理所跡で、地元住民が組織する管理組合（小坂橋一道理台長）が準備。昨年からの放流を始め、今年も子供たちが参加した。

（新聞）と地元住民（百）に飛び始めるが、それぞれ躊躇した。幼虫持ち寄った子

（新聞）と地元住民（百）に飛び始めるが、それぞれ躊躇した。幼虫持ち寄った子

ホタル舞う里作り

地域住民が幼虫放流



安中市松井田町小日向の天神山公園に住民が、池にホタルの幼虫約百匹を放流した。放流を行った同公園は、市の共同管理所跡で、地元住民が組織する管理組合（小坂橋一道理台長）が準備。昨年からの放流を始め、今年も子供たちが参加した。

安中・松井田の天神山公園

放流した同公園は、地元の住民が準備した。放流した同公園は、地元の住民が準備した。放流した同公園は、地元の住民が準備した。

親子で芋掘り熱中

なかなか手こわい



芋掘りを楽しむ親子連れ

安中市松井田町小日向の天神山公園に住民が、池にホタルの幼虫約百匹を放流した。放流を行った同公園は、市の共同管理所跡で、地元住民が組織する管理組合（小坂橋一道理台長）が準備。昨年からの放流を始め、今年も子供たちが参加した。

（新聞）と地元住民（百）に飛び始めるが、それぞれ躊躇した。幼虫持ち寄った子

A photograph of yellow plum blossoms in full bloom against a clear blue sky with a few wispy clouds. The flowers are in the foreground, and the branches extend across the frame.

ご静聴ありがとうございました

小日向ふるさとを考える会